No	ご質問	回答
1	文書管理機能で共有したデータは、電子成果品に含まれるか。	文書管理機能で共有したデータは電子成果品に含まれません。 現時点では提出書類として決裁が完了した書類は電子成果品に含まれます。
2	身分証明書交付願の作成において、身分証明書に顔写真を添付する箇所がないが、写真がないまま提出して問題ないか。	システムに登録されている身分証明書交付願に写真添付欄はありません。 発注機関により、写真添付が必要な場合は、別途、様式を作成していただき打合せ簿に添付してご提出ください。 写真が無い身分証明書で良いかは各発注機関の監督員の方にご確認ください。
3	2段階認証の設定について、個人ごとに個人のメールアドレスで設定できるか。	二段階認証設定について、個人毎に個人のメールアドレスで設定できます。
4	情報共有システムの申し込みから、実際に利用に至るまでの時間はどの程度か。	8時から22時の間にお申込みいただいた案件につきまして、システム的なエラーが無ければ、２時間程度以内に利用開始となります。
5	身分証明書交付願について、「顔写真」有りの様式で身分証明書交付が必要な場合もオンライン申請可能か。	システムに登録されている身分証明書交付願に写真添付欄はありません。 発注機関により、写真添付が必要な場合は、別途、様式を作成していただき打合せ簿に添付してご提出ください。 種類の異なる様式でもシステムの打合せ簿にファイル添付して提出することができます。
6	設計業務であれば諸経費率分に含まれているので、システム利用料金を支払わなくとも利用できるのか。	設計業務・発注者支援業務、測量業務、地質調査における積算基準では、諸経費等の率分に情報共有システムに要する費用が含まれておりますので、発注者からは、システム利用料金を別途、積上計上されません。 受注者の方から愛知県都市整備協会へは、システム利用料金をお支払いいただく必要があります。
7	利用できるのは愛知県発注業務だけか。市町村発注業務は利用できないのか。	愛知県と同様のシステム機能内容の場合、市町村発注業務でもご利用いただけます。市町村のご担当者の方から愛知県都市整備協会へご連絡ください。
8	情報共有システムは『受注者が利用を希望する業務』と記載があるので、10月以降全業務において必須ではないという理解でよいか。	10月から全件システム利用が必須とはなりません。受注者の方が利用を希望する業務及び発注者が利用を指定する業務でご利用いただきます。 来年度からのシステム利用対象につきましては、各発注機関ご担当者の方にご確認ください。
9	システム利用申込みお知らせ、申込みは電子入札のメールアドレスで統一されるのか。	愛知県の業務委託では、システムからご案内する申し込みに関するメールは、電子入札のメールアドレスとなります。 お申込みいただく際にご記入いただきます担当者の方のメールアドレスは各ご担当者の方のメールアドレスをご記入ください。